

令和3年度

# 幼稚園だより 4月号



文京区立千駄木幼稚園

ご入園、ご進級おめでとうございます

園長 渡邊 典子

園庭の木々が一斉に芽吹き、新年度の子どもたちを歓迎しているかのように輝いています。

お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。4月に新学期を迎えることができ、嬉しく思います。今年度は、3歳児37名、4歳児43名、5歳児46名、の126名での生活が始まります。そして、今年度より看護師が会計年度任用職員として区立幼稚園に配置されました。本園では週3日の勤務となります。「文京区版学校感染症対策ガイドライン」に基づき、看護師と共に感染症対策を徹底しながら、安心して安全な教育活動に努めてまいります。保護者の皆様にも、ご理解とご協力をいただくことが多々あることと思っておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

千駄木幼稚園は、園歌の歌詞にもあるシイやタブ、イチヨウを始めとする大きな木があり、葉や木の実には四季を身近に感じることができるとともに遊びや生活を豊かにしてくれます。また、チョウやテントウムシ、カエルやダンゴムシなども集まってきたり土の庭に住んでいたりするので、子どもたちが見たり触ったりすることができます。みんながかわいがっている烏骨鶏やウサギ、カメとの関わりは優しさや命の大切さを学ぶ機会になります。

この千駄木幼稚園の土と緑の園庭のよさをさらに生かし、子どもたちの経験や感性が豊かになるよう、文京区教育研究協力園として令和2・3年度「主体的に環境に関わり自然との出会いを楽しむ子ども」を研究主題として、園庭の自然環境を生かした物と場の工夫を図っています。昨年度は園庭にテーブルや丸椅子を用意したことで、お家ごっこやキャンプごっこなど友達と集って遊ぶ姿が増えました。研究の成果は11月26日（金）に発表する予定です。

もう一つ、千駄木幼稚園は開園45周年を迎えます。感染症拡大防止のため、子どもたちだけのお祝いの会にしますが、思い出に残るように内容を検討していきます。

本園の教育目標は次の3つです。

○心も体もたくましい子ども ○友達と仲良く遊ぶ子ども ○感動し豊かに表現する子ども

幼児期は人格形成の基礎を培う重要な時期です。幼児期の直接体験や人との関わり、感性や道徳性などは人としての根幹を成し、知的好奇心や探求心、根気強さは未来を担っていく力になります。子どもたちが安心して過ごし、友達との関わりの中で成長していくことのできるよう、教職員一同力を合わせてまいります。今年度も保護者・地域の皆様にはご理解とご協力をお願い申し上げます。

## <ようちえんのなかまたち>



ウサギのもかちゃん



烏骨鶏のふわちゃん



カメのめいちゃん



金魚たち